

2026年 9 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年 8 月14日

上場会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2498 URL https://www.oriconhd.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野崎 秀則
問合せ先責任者 (役職名) 取締役統括本部長 (氏名) 橘 義規 TEL 03-6311-6641
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年 9 月期第 3 四半期の連結業績 (2025年10月 1 日～2026年 6 月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年 9 月期第 3 四半期	73,707	1.2	5,694	8.7	6,322	18.3	4,319	17.2
2025年 9 月期第 3 四半期	72,859	10.4	5,240	33.4	5,341	18.7	3,685	17.5

(注) 包括利益 2026年 9 月期第 3 四半期 4,796百万円 (21.7%) 2025年 9 月期第 3 四半期 3,939百万円 (14.9%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年 9 月期第 3 四半期	359.80	—
2025年 9 月期第 3 四半期	307.63	—

(注) 当社は、2025年10月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1 株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年 9 月期第 3 四半期	82,487	31,706	38.1
2025年 9 月期	78,184	28,691	36.4

(参考) 自己資本 2026年 9 月期第 3 四半期 31,465百万円 2025年 9 月期 28,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 9 月期	—	0.00	—	240.00	240.00
2026年 9 月期	—	0.00	—		
2026年 9 月期 (予想)				125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
当社は、2025年10月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。2025年 9 月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2026年 9 月期の連結業績予想 (2025年10月 1 日～2026年 9 月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	1.7	5,800	3.2	5,600	△3.1	3,850	0.8	319.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	12,359,740株	2025年9月期	12,338,840株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	402,300株	2025年9月期	306,200株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	12,006,480株	2025年9月期3Q	11,978,987株

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直し等により、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、継続的な物価上昇、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化など不安定な国際情勢、為替相場の変動や米国の関税政策の影響等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループでは、重点的に取り組む事業を、国内市場5つ(インフラ整備・保全、水管理・保全、防災、交通、地方創生)、海外市場5つ(民間事業、スマートシティ開発事業、O&M事業、DX事業、事業投資)に定め、各市場で推進しております。

市場別の受注状況は、国内市場におきましては、2025年度までの「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」による公共工事の執行に加え、2026年度からは「第1次国土強靱化実施中期計画」が開始されるなど、引き続き、防災・減災関連のハード・ソフト対策業務、道路・河川・港湾等の維持管理業務等の受注環境は堅調であります。前第3四半期連結累計期間においては大型の土壌汚染対策工事や擁壁工事等を受注した影響などにより、当第3四半期連結累計期間における受注高は451億55百万円(前年同四半期比12.9%減)となりました。

海外市場におきましては、開発途上国でのインフラ整備の需要は依然旺盛で良好な受注環境にあり、大型軌道案件の追加契約を締結するなど、当第3四半期連結累計期間における受注高は294億88百万円(同9.2%増)となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の受注高につきましては、746億43百万円(同5.4%減)となりました。

売上高及び損益につきましては、国内市場、海外市場とも堅調に推移しており、売上高は737億7百万円(前年同四半期比1.2%増)、営業利益は56億94百万円(同8.7%増)となりました。また、為替相場の変動により為替差益6億27百万円を計上したため、経常利益は63億22百万円(同18.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億19百万円(同17.2%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(インフラ・マネジメントサービス事業)

インフラ・マネジメントサービス事業の売上高は、防災・減災関連のハード・ソフト対策業務、道路・河川・港湾等の維持管理業務等の受注は堅調であります。601億75百万円(前年同四半期比1.4%減)となりました。営業利益は43億56百万円(同4.3%減)となっております。

(環境マネジメント事業)

環境マネジメント事業の売上高は、大型案件の進捗に伴う売上などにより、120億96百万円(前年同四半期比15.7%増)となりました。営業利益は10億90百万円(同164.5%増)となっております。

(その他事業)

その他事業の売上高は、IT関連事業の売上が堅調に推移し、売上高は23億94百万円(前年同四半期比3.6%増)となりました。営業利益は2億32百万円(同1.6%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資金調達の状況)

当社グループの業務の工期は3月に集中しており、例年納品後の4月、5月に売上代金の回収が集中するため、3月まで運転資金の需要が大きく、借入残高も3月まで段階的に増加する傾向にあります。この資金需要に備えるためコミットメントライン契約のほか当座借越契約の締結により借入枠を確保しております。

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ43億2百万円増加し、824億87百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したためであります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ12億87百万円増加し、507億80百万円となりました。これは主に短期借入金、契約負債、長期借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金、受注損失引当金が減少したためであります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ30億15百万円増加し、317億6百万円となりました。これは主に当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、利益剰余金が増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の連結業績予想につきましては、2025年11月14日に発表いたしました連結業績予想から変更ありませんが、現在精査中であり、今後修正の必要性が生じた場合には、速やかに発表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,932,729	13,939,337
受取手形、売掛金及び契約資産	41,961,621	39,557,761
商品	7,452	7,400
未成業務支出金	3,456,590	4,254,791
前払費用	3,570,103	3,853,926
その他	3,310,244	4,035,611
貸倒引当金	△76,717	△110,246
流動資産合計	62,162,024	65,538,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,113,894	1,173,798
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	1,112,833	1,069,018
土地	597,776	565,863
その他（純額）	228,713	261,802
有形固定資産合計	3,053,218	3,070,481
無形固定資産		
ソフトウェア	836,688	1,095,613
のれん	409,015	369,136
その他	754,378	674,926
無形固定資産合計	2,000,082	2,139,676
投資その他の資産		
投資有価証券	3,258,395	3,906,423
関係会社株式	1,198,651	1,409,204
長期貸付金	357,151	315,733
差入保証金	1,402,114	1,477,224
繰延税金資産	1,250,364	795,371
破産更生債権等	37,540	37,540
退職給付に係る資産	3,137,751	3,443,131
その他	429,734	456,294
貸倒引当金	△102,326	△102,326
投資その他の資産合計	10,969,377	11,738,597
固定資産合計	16,022,678	16,948,756
資産合計	78,184,703	82,487,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,848,185	10,020,490
短期借入金	18,465,495	18,870,000
未払法人税等	1,096,387	1,009,907
契約負債	6,237,920	7,804,539
賞与引当金	2,526,485	2,648,935
受注損失引当金	2,471,332	1,319,474
その他	6,466,154	5,945,289
流動負債合計	48,111,962	47,618,638
固定負債		
長期借入金	—	1,388,106
退職給付に係る負債	265,728	579,731
役員退職慰労引当金	672,838	639,617
繰延税金負債	301,703	418,592
その他	140,727	135,822
固定負債合計	1,380,998	3,161,869
負債合計	49,492,960	50,780,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,342	900,782
資本剰余金	2,177,509	2,222,786
利益剰余金	23,488,784	26,346,157
自己株式	△816,864	△1,212,934
株主資本合計	25,716,772	28,256,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	985,226	1,443,915
為替換算調整勘定	154,601	321,832
退職給付に係る調整累計額	1,599,148	1,443,303
その他の包括利益累計額合計	2,738,976	3,209,051
非支配株主持分	235,994	240,987
純資産合計	28,691,743	31,706,831
負債純資産合計	78,184,703	82,487,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	72,859,839	73,707,284
売上原価	56,348,113	55,799,308
売上総利益	16,511,726	17,907,975
販売費及び一般管理費	11,271,167	12,213,799
営業利益	5,240,558	5,694,175
営業外収益		
受取利息	64,287	41,177
受取配当金	45,800	40,313
保険配当金	26,154	27,379
為替差益	73,904	627,836
持分法による投資利益	78,229	151,284
その他	44,495	93,948
営業外収益合計	332,872	981,940
営業外費用		
支払利息	164,669	257,810
支払手数料	3,615	4,046
その他	63,196	92,089
営業外費用合計	231,481	353,946
経常利益	5,341,949	6,322,169
特別利益		
持分変動利益	17,874	25,305
特別利益合計	17,874	25,305
税金等調整前四半期純利益	5,359,823	6,347,475
法人税、住民税及び事業税	1,719,852	1,589,921
法人税等調整額	△48,186	431,224
法人税等合計	1,671,666	2,021,145
四半期純利益	3,688,157	4,326,329
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,062	6,415
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,685,094	4,319,913

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	3,688,157	4,326,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	432,336	458,688
為替換算調整勘定	△97,722	167,231
退職給付に係る調整額	△83,026	△155,844
その他の包括利益合計	251,588	470,075
四半期包括利益	3,939,745	4,796,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,939,956	4,772,906
非支配株主に係る四半期包括利益	△211	23,499

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

四半期連結財務諸表は、株式会社東京証券取引所の四半期財務諸表等の作成基準第4条第1項及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表に関する会計基準（ただし、四半期財務諸表等の作成基準第4条第2項に定める記載の省略が適用されている。）に準拠して作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年2月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式309,400株を988,533千円で取得しました。また、従業員持株会ESOP信託から従業員持株会への当社株式の売却により自己株式が604,299千円減少しました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間末において自己株式が1,212,934千円となっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	630,628千円	682,219千円
のれんの償却額	13,146千円	39,878千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	インフラ・ マネジメント サービス	環境 マネジメント	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	60,971,426	10,179,168	1,709,244	72,859,839	—	72,859,839
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,230	277,405	601,379	908,016	△908,016	—
計	61,000,656	10,456,574	2,310,624	73,767,856	△908,016	72,859,839
セグメント利益	4,551,700	412,459	236,434	5,200,594	39,964	5,240,558

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,200,594
セグメント間取引消去	350,105
全社費用(注)	△310,140
四半期連結損益計算書の営業利益	5,240,558

(注) 全社費用は報告セグメントに帰属しない費用であり、内部利益控除後の当社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	インフラ・ マネジメント サービス	環境 マネジメント	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	60,171,385	11,734,463	1,801,434	73,707,284	—	73,707,284
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,602	361,767	592,865	959,234	△959,234	—
計	60,175,987	12,096,230	2,394,300	74,666,518	△959,234	73,707,284
セグメント利益	4,356,611	1,090,844	232,747	5,680,203	13,972	5,694,175

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,680,203
セグメント間取引消去	349,774
全社費用(注)	△335,802
四半期連結損益計算書の営業利益	5,694,175

(注) 全社費用は報告セグメントに帰属しない費用であり、内部利益控除後の当社の一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。